

# 第 1 編 教育行政

## 1 行政組織

### (1) 教育委員会の機構

#### ① 教育委員会

令和 3 年 3 月 31 日付けで笠原寛教育長が退任したことに伴い、4 月 1 日付けで平田郁美氏（令和 3 年 3 月 31 日付けで委員を退任）が教育長に任命され、平田委員の後任として、沼田翔二郎氏が委員に任命された。

また、10 月 4 日付けで武居朋子委員が退任したことに伴い、10 月 5 日付けで河添和子氏が委員に任命された。

令和 3 年 10 月 5 日現在

職 名	氏 名	年 齢	職 業 ・ 役 職
教 育 長	平 田 郁 美	62	
教育長職務代理者	益 田 裕 充	56	群馬大学共同教育学部教授・副学部長
委 員	竹 内 健	74	会社役員
”	代 田 秋 子	40	無職（主婦）
”	沼 田 翔 二 朗	31	N P O 法人役員
”	河 添 和 子	60	元小学校長、保育園長

#### ② 事務局

##### ア 事務局等職員定数

令和 3 年 4 月 1 日における群馬県教育委員会事務局等職員定数条例に定める職員定数は 510 名であった。

令和 3 年 4 月 1 日付けの組織改正として、教育イノベーションを統括し、ICT 教育の推進を図るため、総務課にデジタル教育推進室を設置した。

また、全国高等学校総合体育大会の開催に関連する業務が完了したため、健康体育課の全国高校総体推進室を廃止した。

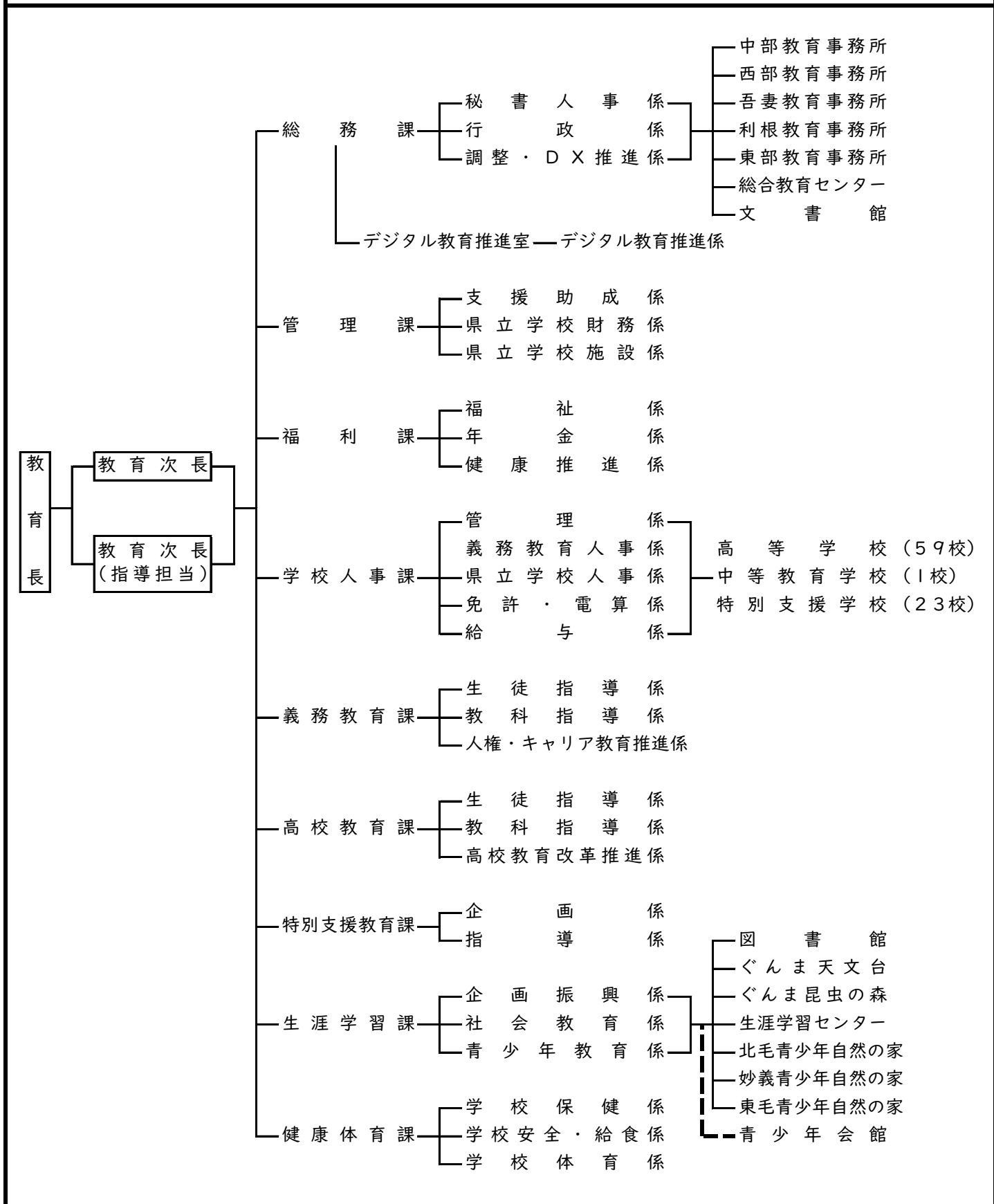
4 月 1 日現在における同条例定数内職員数は前年度比 7 名減の 418 名となった。

条例定数内職員数増減（令和 3 年 4 月 1 日現在）

※前年度同期（令和 2 年 4 月 1 日）比

所 属	増減数	所 属	増減数
総務課	+ 7	中部教育事務所	+ 1
管理課	▲ 1	東部教育事務所	+ 1
福利課	▲ 1	総合教育センター	▲ 1
学校人事課	+ 1	文書館	+ 1
高校教育課	+ 2	東毛青少年自然の家	▲ 1
健康体育課	▲ 1 6		

県庁：2教育次長 9課 1課内室 29係  
 教育機関等：5地域機関 9教育機関 1県有施設 83県立学校



※ 1 福利課については共済組合の組織は記載していない。

(2) 県立学校  
① 高等学校

高等学校の学科及び生徒数(全日制) 令和3年5月1日現在

学校名	学科別	生徒数		計
		男	女	
前橋	普通	834	-	834
前橋南	普通	297	369	666
前橋西	普通	136	253	500
	国際	27	84	
前橋女	普通	-	837	837
前橋東	総合	340	295	635
勢多農	植科	74	45	673
	植デ	22	18	
	バイオ	54	26	
	動科	31	88	
	緑土	94	24	
	食文	20	58	
	グリーン	18	61	
	食科	9	31	
	機械	144	13	
電機	112	7		
電気	113	5		
電子	92	25		
建築	76	43		
前橋工	土木	92	28	835
	シ総	135	102	
	情報	22	16	
前橋商	商業	364	196	840
	普通	840	-	
高崎	普通	255	259	514
高崎東	普通	379	338	717
高崎北	普通	140	79	219
榛名	普通	-	842	842
高崎女	総合	252	213	465
吉井	機械	148	9	746
	電機	115	4	
	情技	80	40	
	建築	72	43	
	土木	89	28	
	工化	67	51	
	流ビ	122	111	
情ビ	202	200		
桐生	国ビ	89	110	1,121
	普通	418	461	
桐生清桜	理数	142	100	242
桐生工	普通	344	399	743
	機械	232	7	
伊勢崎	建設	98	19	474
	創技	53	65	
伊勢崎	普通	453	321	875
	グロミ	43	58	
伊勢崎清明	普通	202	468	670
伊勢崎興陽	総合	172	418	590
伊勢崎工	機械	228	6	589
	電機	117	3	
	電気	114	4	
	工化	90	27	
伊勢崎商	商業	297	213	747
	会計	57	62	
	情処	72	46	
太田	普通	833	-	833
太田東	普通	354	350	704
太田女	普通	-	754	754
新田曉	総合	189	279	468
太田工	機械	229	3	535
	電機	115	4	
	電気	72	6	
	情技	61	5	
沼田	電情	34	6	454
	普通	454	-	
尾瀬	普通	29	25	54
尾瀬	自然	57	26	137
	普通	-	359	
沼田女	普通	-	359	359
利根実	生産	23	83	384
	グリーン	13	99	
	機ス	58	5	
	環技	63	6	
館林	創工	30	4	64
館林	普通	588	-	588
館林女	普通	-	590	590
渋川	普通	595	-	595
渋川女	普通	-	600	600
渋川青翠	総合	201	271	472
渋川工	機械	112	7	468
	自車	112	3	
	電気	114	5	
	情シ	92	23	

② 中等教育学校

中等教育学校の学科及び生徒数(全日制) 令和3年5月1日現在

学校名	学科別	生徒数		計
		男	女	
中央	普通	375	372	747

学校名	学科別	生徒数		計	
		男	女		
藤岡中央	普通	228	187	534	
	理数	69	50		
	生産	50	84		
藤岡北	環土	57	50	354	
	ヒューマン	19	94		
	機械	108	7		342
電機	110	9			
富岡	電機	103	5		
富岡実	普通	383	289	672	
	生産	67	46		
	地域産	56	56		
松井田	電機	98	20	343	
	普通	114	93		207
	安中総合	総合	351		258
大間々	普通	116	230	346	
万場	普通	57	24	81	
下仁田	普通	60	44	104	
吾妻中央	普通	84	86	489	
	生産	45	76		
	環工	94	4		
	福祉	23	77		
	普通	64	38		102
嬭恋	普通	43	34	77	
玉村	普通	119	107	226	
板倉	普通	101	78	179	
館商工	生シ	134	-	532	
	建築	84	5		
	総ビ	80	109		
	情ビ	69	51		
西邑楽	普通	136	263	602	
	スポーツ	76	36		
	芸術	7	84		
大泉	普通	35	83	471	
	生産	48	71		
	グリーン	70	49		
	食科	10	105		
計				30,927	

高等学校の学科及び生徒数(定時制) 令和3年5月1日現在

学校名	学科別	生徒数		計
		男	女	
前橋工	機械	45	4	75
	建築	17	9	
前橋清陵	普通	213	225	438
高崎工	工技	52	3	55
高崎商	商業	15	19	34
桐生工	工技	36	9	45
伊勢崎工	工技	82	9	91
太田フレックス	普通	282	244	526
沼田	普通	14	20	34
館林	普通	33	9	42
渋川工	工技	45	4	49
藤岡中央	普通	23	11	34
富岡	普通	19	5	24
安中総合	普通	14	11	25
計				1,472

高等学校の学科及び生徒数(通信制) 令和3年5月1日現在

学校名	学科別	生徒数		計
		男	女	
前橋清陵	普通	202	266	486
	看護	3	15	
高崎	普通	201	162	363
桐生	普通	46	128	174
太田フレックス	普通	162	178	340
計				1,363

### ③ 特別支援学校

令和3年5月1日現在

障害	No.	学 校 名	設置学部／児童生徒数				
			幼稚	小学	中学	高等	計
視覚	1	盲学校	0	9	3	15	27
聴覚	2	聾学校	20	32	9	13	74
知的	3	しろがね特別支援学校			5	60	65
	4	高崎特別支援学校		38	18	62	118
	5	桐生特別支援学校		29	14		43
	6	伊勢崎特別支援学校		104	62		166
	7	太田特別支援学校		90	47		137
	8	沼田特別支援学校		24	14	27	65
	9	館林特別支援学校		45	29		74
	10	渋川特別支援学校		44	34	45	123
	11	藤岡特別支援学校		24	20	29	73
	12	富岡特別支援学校		11	11	37	59
	13	渡良瀬特別支援学校		47	23	89	159
	14	吾妻特別支援学校		14	8	13	35
	15	前橋高等特別支援学校				98	98
	16	高崎高等特別支援学校				110	110
	17	伊勢崎高等特別支援学校				91	91
	18	太田高等特別支援学校				114	114
	19	館林高等特別支援学校				55	55
肢体不自由	20	二葉特別支援学校		58	33		91
	21	二葉高等特別支援学校				61	61
	22	あさひ特別支援学校		36	20	41	97
病弱	23	赤城特別支援学校(本校)		4	8	3	15
		前橋赤十字病院内教室		1	1		2
		群馬中央病院内教室					0
		桐生厚生総合病院内教室			2		2
		伊勢崎市民病院内教室			1		1
		公立藤岡総合病院内教室					0
	公立富岡総合病院内教室					0	
24	赤城特別支援学校 小児医療センター校		6	1		7	

※ 「設置学部／児童生徒数」欄に数値のある学部を設置。また、児童生徒数の高等部には専攻科を含む。(専攻科設置:盲学校)

## 2 行政活動

### (1) 教育委員会運営方針

#### ① 基本方針

新型コロナウイルス感染症により、社会や生活様式が大きく変容している中、学校の役割が再認識されるとともに、教育も「ニューノーマル（新常態）」への転換が急務となっています。

このような予測困難な時代を生きる子どもたちには、答えが一つに定まらない中で課題を発見し、解決に向けて自ら考え、多様な人々と協働する力や、新たな価値を生み出す力が必要です。

群馬県では、SDGsの理念の下、多様な個性を持つ子どもたちを誰一人取り残さない教育を目指すとともに、社会のデジタル化の進展に合わせた教育のデジタル化を進め、ICTを活用した教育イノベーションを推進する、「第2期群馬県教育大綱」（令和3年度～令和7年度）を策定し、群馬の未来を担う人づくりのために教育の基本的な方向性をまとめました。令和3年度は、この「第2期群馬県教育大綱」と「第3期群馬県教育振興基本計画」を踏まえ、次の8つの基本施策に沿った取組を展開します。

#### ② 8つの基本施策

##### ア 時代を切り拓く力の育成

- ・ 社会のあり方が大きく変化し、ルールや目標が明確でない中で、自分の頭で未来を考え、生き抜く力を持ち、新しい価値を創造する「始動人」を育成します。
- ・ 教科等横断的・継続的にキャリア教育を推進し、大学等の教育機関、企業、関係団体、関係機関等と連携を図りながら、多様な学びの機会を提供し、社会的・職業的自立に必要な能力を育成します。
- ・ 郷土に関心を持ち、群馬で生まれ育ったことに誇りと愛着を持つ子どもを育てます。
- ・ 自国の歴史や文化についての理解を深めた上で、積極的に異文化を理解し尊重する態度を身に付けたグローバル人材を育成します。

##### イ 確かな学力の育成

- ・ ICTを活用した教育イノベーションを推進し、個別最適な学びと協働的な学びを通して、子どもたちの可能性を高めます。
- ・ 1人1台端末を最大限活用し、対面指導とオンライン教育のハイブリッド化により、学びの質の向上を図ります。
- ・ 主体的・対話的で深い学びを通して、基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るとともに、思考力・判断力・表現力等を育成しながら、学びに向かう力、人間性等を涵養します。
- ・ 探究型学習（総合的な学習（探究）の時間、STEAM教育等）を充実させ、課題が複雑化・多様化する現代において、多角的に物事を捉え、課題を解決する力を育成します。
- ・ 児童生徒がICTリテラシーを身に付け、情報を適切に活用・発信できるよう、発達段階に応じた情報活用能力を育成します。

#### ウ 豊かな人間性の育成

- ・ 学校教育全体を通して、多様性を認め自他を大切にする心や、自己肯定感や自己有用感を育み、社会性や規範意識を高めるなど、健やかな心の育成を図ります。
- ・ ネットを介したいじめを含むすべてのいじめ防止に努め、良好な人間関係を築く力を育成します。
- ・ 本物の文化芸術や自然に触れることにより豊かな感性を育成します。

#### エ 健やかな体の育成

- ・ 心身の健康を保持増進し、群馬の未来を担う明るく元気な児童生徒を育むため、体力向上に向けた取組や、食育を推進します。

#### オ 信頼される学校づくり

- ・ 各学校の特性を活かした質の高い教育を推進し、保護者や地域社会との信頼関係を深めます。
- ・ 教員の大量退職や様々な課題への対応に向け、教員の資質向上を図ります。
- ・ 子どもたちとしっかり向き合う時間を確保できるよう、学校における働き方改革を推進し、教職の魅力向上を図ります。
- ・ 障害のある子とない子の交流及び共同学習を推進するとともに、各学校における特別の支援を必要とする児童生徒への指導を充実します。

#### カ 安全・安心な学びの場づくりと防災・危機対応能力の育成

- ・ 感染症の正しい理解に基づいた「新しい生活様式」を踏まえ、児童生徒が安全に学べる環境を整備します。
- ・ 学校の施設整備や、防災・防犯、交通安全対策等、安全・安心な教育環境を確保します。
- ・ 就（修）学支援、多様な教育機会確保のための一層の支援と外国人児童生徒の教育の充実を推進します。
- ・ 災害や交通事故等から自分自身や周りの人を守る力を育成します。

#### キ 家庭の教育力向上と学校・地域の連携・協働の推進

- ・ 質の高い就学前の教育・保育の提供を推進します。
- ・ 市町村や民間団体と連携して家庭教育を支援します。
- ・ 地域と連携・協働し、学校を核とした地域づくりを推進します。

#### ク 生涯学習社会の構築

- ・ 学校・家庭・地域・NPOなどの連携・協力体制を構築し、社会教育や生涯にわたる多様な学びを推進します。

## (2) 教育委員会の会議

### ① 令和3年度における審議状況

#### ア 開催回数 12回

(内訳) 定例会 12回、臨時会 0回

#### イ 議案件数合計 69件

(内訳) 規則案件 21件、議会案件 11件、人事案件 10件、表彰案件 8件、附属機関関係等案件 9件、その他 10件

### (3) 教育委員会委員の学校訪問、地区別教育行政懇談会

#### ① 学校訪問

県教育行政の施策の参考にするため、次のとおり教育委員会委員による教育現場等の調査を実施した。

##### ア 期日

7月16日

##### イ 調査学校等

県立渋川女子高等学校

#### ② 地区別教育行政懇談会

県教育委員会と児童・生徒を取り巻く学校・家庭・地域社会の関係者との意見交換を行うとともに、地域の要望等を把握することにより、教育委員会、学校、家庭、地域社会との連携の強化を図り、教育行政の活性化に資することを目的として、次のとおり懇談会を開催した。

懇談地区等	期日	出席者	懇談事項
利根地区	8月6日 (オンライン)	利根教育事務所管内の市町村のうち沼田市、みなかみ町の小中学校の校長	コロナ禍における学校経営について

### (4) 事務局等職員の人事管理

#### ① 令和3年度末人事異動

##### ア 異動規模

284件（前年度316件に比べ32件減）

##### イ 内訳

退職13・配転等271

#### ② 新任事務局等職員研修

##### ア 趣旨

事務局等職員として教育行政事務遂行上必要な知識及び資質のかん養を図る。

##### イ 期日

4月14日

##### ウ 人員

68名

#### ③ 退職者表彰

永年勤続し、その成績が優秀な職員（退職者）を表彰した。

表彰日 3月31日 受賞者 4名

### (5) 広報・広聴

#### ① 広報・広聴活動

広報・広聴活動は、県民と教育委員会との相互理解を深め、教育委員会の諸施策がより効果的に展開されるようにするためのものである。

令和3年度の主な広報・広聴活動は、次のとおりである。

- ア 教育関連情報の配信
- イ 教育に関する意見・要望等の聴取
- ウ 報道機関（記者クラブ）等への情報提供

② 教育関連情報の配信

教育DXの推進、省力・効率化のため、これまで年に3回配信していた広報紙「教育ぐんま」を休止し、令和3年度（令和3年4月）からLINEを活用して、教育関連情報を毎月デジタル配信した。

ア 配信内容

- ・年3回配信（4・9・1月）：教育委員会や学校の取り組みを紹介する特集内容
- ・毎月配信（4・9・1月を除く）：教育委員会所管施設のイベント情報等の紹介

イ 配信対象

県公式LINEアカウント「群馬県デジタル窓口」登録者のうち、「教育関連情報」の配信を希望した人。

③ 教育に関する意見・要望等の聴取

県民等からのメールや電話・投書等による教育に関する照会・意見・相談等に対応した。

区分	件数(%)	主な内容
照会及び依頼	13(8.7%)	学校における新型コロナウイルス感染症対策
苦情	16(10.7%)	教員の指導、児童・生徒の問題行動、感染症対策など
意見、要望及び提案	114(76.0%)	部活動等に関する要望・提案
その他	7(4.6%)	修学旅行、学校行事等に関する意見
計	150(100%)	

④ 報道機関（記者クラブ）等への情報提供

県政の主役である県民の目や耳として日々取材している報道機関各社を通し、教育関係施策等の情報を県民に周知、公表した。

さらに、報道機関各社の特集記事などの取材に協力し、資料や記録写真を提供するなど県教育行政の幅広いPRに努めた。

ア 教育委員会記者会見

72件（回数：12回）

イ 記者会見（アを除く）

13件

ウ 資料提供

126件

### 3 市町村教育委員会の概要

① 市町村教育委員会教育長の改選状況

令和3年度中における教育長の改選は、17市町村、17名について行われたが、近年の状況は下表のとおりである。



年度	改選市町村数	改選延べ人数	再任	新任
27	11	11	3	8
28	11	11	5	6
29	7	7	2	5
30	14	14	5	9
元	13	13	7	6
2	8	8	3	5
3	17	17	9	8

② 市町村教育委員会教育長の年齢別構成等の状況

令和3年5月1日現在の各市町村教育委員会教育長の年齢別等構成状況は下表のとおりである。

ア 年齢別構成

年齢 区分	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	計
人数	—	2	29	4	35
割合	—	5.7	82.9	11.4	100.0

イ 職種別構成

教育職出身者 30 人・教育職以外の出身者 5 人・計 35 人

③ 教育行政事務の広域処理について

市町村における教育行政事務の共同処理については、現在3つの組合教育委員会が設置されている。これらはいずれも一部の教育機関の管理運営のためのものであり、その概要は下表のとおりである。

教育委員会名	設置年月日	共同処理の内容
利根沼田学校組合教育委員会	昭和47年12月23日	利根商業高等学校
富岡甘楽広域市町村圏 振興整備組合教育委員会	昭和57年3月30日	富岡看護専門学校等
吾妻広域市町村圏振興 整備組合教育委員会	平成12年4月1日	吾妻郡生涯学習複合施設等

④ 県市町村教育長協議会

県教育委員会と市町村教育委員会との緊密な連携協力のもとに教育行政の重要な施策について企画、協議、調整することを目的に、年3回（5月、11月、2月）開催した。

4 学校(園)の設廃と高等学校の収容計画

(1) 幼稚園、小・中学校の設廃

① 幼稚園の設置・廃止

新設（令和3年4月1日）	廃止（令和4年3月31日）
○新設幼稚園なし	○甘楽町立小幡幼稚園 ○甘楽町立福島幼稚園 ○甘楽町立新屋幼稚園

② 小・中学校の設置・廃止

新 設（令和 3 年 4 月 1 日）	廃 止（令和 4 年 3 月 31 日）
○長野原町立中央小学校	○安中市立松井田小学校
○前橋市立明桜中学校	○安中市立臼井小学校
○太田市義務教育学校「北の杜学園」	○安中市立九十九小学校
	○安中市立松井田南中学校
	○安中市立松井田東中学校
	○桐生市立黒保根小学校
	○桐生市立黒保根中学校
	○みどり市立あずま小学校
	○みどり市立東中学校
	○みなかみ町立月夜野中学校
	○みなかみ町立水上中学校
	○みなかみ町立藤原中学校
	○みなかみ町立新治中学校

(2) 高等学校の課程・学科等の設廃

令和 3 年度に設置・募集停止された学校、学科・生徒定員等については、次のとおりである。

① 課程・学科等の設置、廃止及び募集停止（数字は 1 学年学級数）

ア 設置

- 勢多農林高等学校 全日制課程 植物デザイン科 1・食品科学科 1
- 太田工業高等学校 全日制課程 電気情報科 1
- 利根実業高等学校 全日制課程 創生工学科 1
- 桐生高等学校 全日制課程 普通科 6・理数科 2  
通信制課程 普通科

※ 桐生高等学校及び桐生女子高等学校の統合により新設

- 桐生清桜高等学校 全日制課程 普通科 6

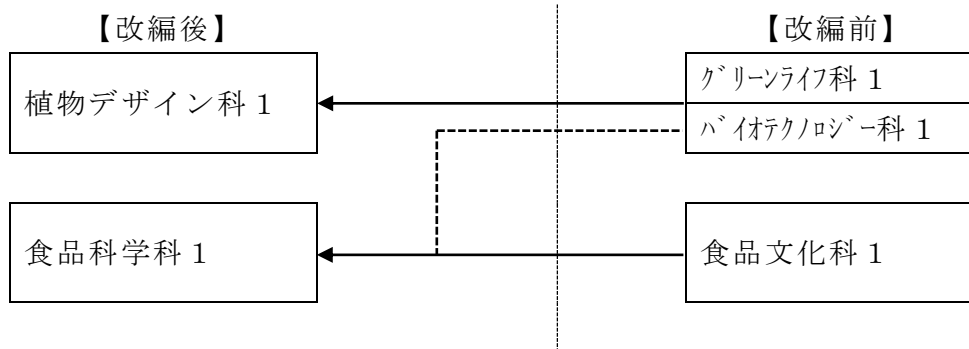
※ 桐生南高等学校及び桐生西高等学校の統合により新設

イ 廃止

- 桐生工業高等学校 全日制課程 電気科 1・染織デザイン科 1
- 桐生高等学校 全日制課程 普通科 4・理数科 2
- 桐生女子校等学校 全日制課程 普通科 4  
通信制課程 普通科
- 桐生南高等学校 全日制課程 普通科 3
- 桐生西高等学校 全日制課程 普通科 3

② 学科・コース等の改編（数字は1学年学級数）

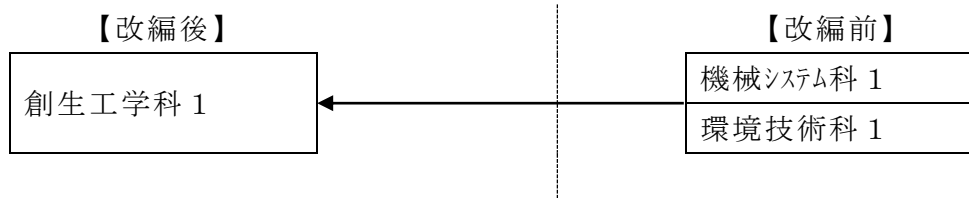
○ 県立勢多農林高等学校



○ 県立太田工業高等学校



○ 県立利根実業高等学校



③ その他

○ 県立高崎商業高等学校

※ 男女別募集を廃止する。

(3) 特別支援学校の設廃

① 特別支援学校の設置・廃止

新 設	廃 止
○なし	○なし